

書名

怪異弁断

所蔵

大妻

登録番号

460 N83 1~8

設置

(1)外題 (書・書) (書・刷) (原・後) (左・中) (単・双・無)

萬物怪異辨断

天異篇  
前集

一

四

萬物怪異辨断

地異篇  
後集

五

八

(7)内題

崎陽 西川如見先生著

怪異辨断

洛陽 書林 石梁齋 古川氏刊

(見返し)  
(序) 一、五  
(目錄) 卷毎にアリ  
(巻首) ナシ  
(尾) 八巻にアリ  
(跋) ナシ  
(凡例) 一巻にアリ

(11)序文 新刻怪異辨断叙

(略)

正徳甲午之年秋七月下浣

羽山之入卧雲更金忠佑涉笔諸洛

溼橋居楓月嫩病牕下

(12)跋文 怪異辨断卷之第八大尾

怪異辨断一帙八巻余分爲前後二

集前集先梓行後集今功畢是故前

後合以流之于世也天地交參怪異

禱成莫誤爲矛盾之有矣

正徳五龍集乙未五月吉旦

(2)装幀 2編 8巻 8冊 (袋・懐紙・綴)

書型 大・半・中・小・横・升

(3)表紙 一巻：茶鼠色 二、八巻：生成色

(4)原題簽 第一、八巻 縦 17.7 cm × 横 3.7 cm

(5)本文匡郭 (単・双・無) 字高・界線

(6)挿絵 (無・丹緑・墨印・色刷)

(8)用字 序文 (漢・片・平・他) 7行 本文 (漢・片・平・他) 10行 跋文 (漢・片・平・他) 10行

(9)作者 西川忠英 (如見)

(10)絵師 ナシ

(13)刊記 (最終丁末尾・裏見返し)

右怪異辨断有前後二集一帙

八巻今前集四巻刊到工竣傳

布之于世矣如厥後集四巻俟行 ↓ 続きは(18)へ

(14)広告・蔵版目録 ( ) 丁

ナシ

(15)旧蔵者 (印)

(全巻本文開始頁 朱・陽)

※(18)に続く

永田

風間

陽 縦1.6cm × 横1.0cm

(六巻のみ本文初頁)

★洛陽京極通藤屋吉川三郎兵衛  
江府通本石町三丁目同姓進七

(16) 柱刻

怪異辨斷

序

怪異辨斷

卷一目

怪異辨斷

凡例

怪異辨斷

卷一

(17) 丁数・挿絵

巻数

丁数

絵・見開き

絵・半葉

欠丁・破損等

				8	7	6	5	4	3	2	1
				30	28	38	31	32	34	39	41
画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画
画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画
				目録……丁、本文……29丁 <sup>※(18)</sup>	目録……丁、本文……27丁 <sup>※(18)</sup>	目録……丁、本文……37丁	目録……丁、本文……30丁	目録……丁、本文……31丁 <sup>※(18)</sup>	目録……丁、本文……33丁	目録……丁、本文……38丁 <sup>※(18)</sup>	凡例……2丁、本文……33丁 序……5丁、目録……1丁、 目録……1丁、本文……33丁

(18) 備考 (書入れ・識語・所見 合綴や補写等)

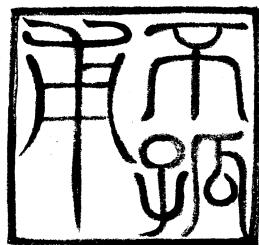
※(15) 続き



(一巻のみ馬・陽)



(一巻のみ黒・陰)



(一巻のみ黒・陽)

※(16) 一巻の丁付は「乙」であるが、二巻目以降の丁付は「乙」。

八巻の最終丁の丁付は「二十九畢」。

※(17) 二・四・七巻の最終丁ウラは、裏見返しに貼付付けられてゐる。

※(13) 校音功畢而可流行焉

正徳四甲午年九月

洛陽京極通藤屋吉川三郎兵衛  
江府通本石町三丁目 同進七

※(17) 八巻本文と一丁二十七丁、二十九丁は「〇」附記である。

(19) 複写

有・無 コピー・写真・マイクロ  
( 全・挿絵・広告・蔵版目録 )